

高浜市議会だより

# びいふる



## 高浜小学校1期工事(学校校舎の整備)完了

高浜小学校の前身が、明治5年には場所が恩任寺の庫裡（くり：高浜市誌より）とされていました。寺子屋の延長が連想され、隔世の感が否めません。現在の体育館も、できた当時はこの辺りにはない大きなもので、NHKの「のど自慢」や歌手を招いてコンサートをしていました。学校の規模も少子高齢化の今とは段違いで、児童数（現在は約650人）も団塊の世代当時には2,000人超でした。これから第2期工事（既存校舎解体、体育館・児童センター・地域交流施設の整備）、第3期工事（既存体育館解体、外構整備）に移っていきますが、いつの時代も、子どもの教育が将来の高浜市、ひいては愛知県、国を支える根幹になっていきます。地域の学校を守っていく責任は、とても大きいです。

contents  
目次

P2～P7 …… 議案内容、議案審議、議員の態度（採決結果）

P8～P11 …… 市政のここが聞きたい（一般質問の内容）

P12 …… 議会中継のご視聴を、6月定例会を傍聴してみませんか

編集 広報・広聴委員会

発行 高浜市議会 高浜市青木町四丁目1番地2

電話 0566-52-1111 FAX 0566-52-1122

Eメール gikai@city.takahama.lg.jp ホームページアドレス <http://www.city.takahama.lg.jp/grpbetu/gikai/index.html>

# 議案等の件名・主な内容 及び 質疑・賛成、反対意見や各議員の態度

議案等の件名・主な内容 及び 質疑・賛成、反対意見や各議員の態度				会派名	市政クラブ	公明党	共産党	市民クラブ	高志クラブ	青政会									
種類番号	件名	議案等の主な内容	主な質疑及び賛成・反対意見等 議案は質疑を優先。 ※委員会が対立意見がないものは本会議の賛成・反対。	議員氏名	杉浦康憲	神谷利盛	柳沢英希	浅岡保夫	杉浦辰夫	神谷直子	北川広人	鈴木勝彦	小嶋克文	小野田由紀子	内藤とし子	黒川美克	幸前信雄	柴田耕一	
1月臨時会 議案等				平成31年1月28日(月):1日間				結果 ○=賛成 ●=反対											
議第1号	平成30年度高浜市一般会計補正予算(第7回)	歳入歳出予算にそれぞれ8,700万円を追加し、総額を175億29万2,000円とする。繰越明許費として高取保育園解体工事業他1件、7,007万円。債務負担行為として補正後の額を0円にするもの2件、勤労青少年ホーム跡地発生土等運搬処理費等負担金他2件、3億6,115万1,000円。地方債補正として小学校施設改修事業他1件、8,700万円。●歳入○増額:市債(小学校施設改修事業他1件、8,700万円)。●歳出○増額:高取保育園解体工事費4,285万4,000円、高浜小学校東側法面改修工事費6,541万2,000円。他。○減額:勤労青少年ホーム跡地発生土等運搬処理業務委託料4,471万4,000円。	問 勤労青少年ホーム跡地発生土等運搬処理業務委託料が負担金になった。答 契約辞退があり、これ以上の遅延は跡地活用事業者に一時的な負担を強いる。跡地活用事業者が工程等をコントロールできるようにし、テニスコート供用開始の遅れを早期解消する目的。問 今後予定の解体工事で地中埋設物の発見は。答 事前調査を含め、最もふさわしい方法で今後の利活用を見据えて行う。問 高取保育園解体工事は。答 入札が年度内、解体工事が来年度となる。問 高浜小学校東側法面改修工事は。答 事業者決定後の排水等の名鉄との協議で石積改修が求められ、工事が必要になった。名鉄指定条件を満たす事業者で、遅滞なく進めたい。他。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3月定例会 議案等				平成31年2月21日(木)~3月22日(金):30日間				結果 ○=賛成、同意 ●=反対、不同意											
同第1号	公平委員会委員の選任について	中村さと子氏の平成31年3月31日の任期満了に伴い、再度選任する。(任期4年)	—	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同第2号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	川角和行氏の平成31年3月31日の任期満了に伴い、再度選任する。(任期3年)	—	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第2号	高浜市公共施設等整備基金の設置及び管理に関する条例の一部改正について	高浜市公共施設等整備基金の用途を拡大し、公共施設等の維持更新及び公共施設総合管理に関する施策推進に活用する。	問 目標金額や年次設定。答 平成30~40年度の第1波、40~50年度の第2波に向け、長期財政計画の用途拡大を加味。他	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第3号	高浜市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について	可燃ごみ指定袋の無料配布を廃止し、販売価格を改定する。(中35ℓ袋40円を20円・小25ℓ袋30円を15円)	ごみ袋無料配布廃止によるごみ減量を見込む。低所得者対応、周知方法、廃止時期等で質疑多数。賛成・反対討論あり。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
決議案第1号	議案第3号 高浜市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正についてに対する附帯決議	①議会への事前の適切な情報提供。②市民に直接・重大な影響を与える案件は、市民意見の聴取と市民参画を。③さらなる家庭系ごみの減量化。以上3点と、本改正施行日(7月1日)までに、ごみ袋の無料配布廃止と有料化の目的を市民に周知徹底し、その方策の議会への情報提供及び生活弱者への負担軽減措置の検討を求めるとした。	【議案第3号に係る決議案で議員提案】 議案第3号に係る質疑と自由討議を踏まえ、議員からの提案で出され、採決した。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第4号	高浜市母子家庭等医療費の支給に関する条例の一部改正について	児童扶養手当法の一部改正により、母子家庭等医療費を前々年の所得に応じて支給制限する期間を変更する。	—	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第5号	半田市と高浜市との間の一般旅券の申請の受理、交付等に関する事務の委託に関する規約について	愛知県から権限移譲された一般旅券事務の管理及び執行を半田市に委託する。(半田旅券センター:名鉄知多半田駅東のクラシティ半田内)	問 なぜ半田市か。答 単独設置や碧南市又は刈谷市との設置、従来の県旅券センターも検討したが、市民の利便性、窓口事務実施費用、コストを踏まえて判断した。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第6号	高浜市道路占用料条例の一部改正について	道路法施行令の一部改正により、電柱、架線、看板等の道路占用料の額を改定する。	問 単価上昇の影響等は。答 予算で370万円増、他に水路占用料64万円、公園占用料30万円が増額見込み。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第7号	高浜市水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部改正について	水道法施行規則及び技術士法施行規則の一部改正により、水道布設工事監督者及び水道技術管理者の有資格者として一定の学科等を修めた専門職大学の前期課程修了者を加えるほか、所要の規定の整備をする。	—	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第8号	市道路線の認定について	高浜豊田地区用地造成工事で設置の焼山4号線の路線認定。	—	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第9号	高浜市教育振興・子育て支援基金の設置及び管理に関する条例の制定について	教育振興・子育て支援基金を設置し、ポートレースチケットショップ高浜から納入される環境整備協力費を積み立てる。	問 歳入根拠は。答 売上の1%。昨年10月~本年3月の見込分。問 6条の内容は。答 プログラミング教育や産婦健診等へ充当を検討中。問 ギャンブル収益の教育充当は不健全では。答 不健全と考えてない。厳しい財政に有効活用したい。他。賛成・反対討論あり。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第10号	高浜市市制施行50周年記念事業基金の設置及び管理に関する条例の制定について	高浜市市制施行50周年記念事業に必要な財源確保のために、基金を設置する。	問 どう取り組むのか。答 市民メンバー及びアイデア募集をし、市民メンバー等と一緒に人の輪を広げ、大家族たかまの意識が次代に繋がる仕掛けをしていきたい。他。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第11号	高浜市職員定数条例の一部改正について	市長の事務部局並びに教育委員会の事務局及び学校その他の教育機関の職員の定数を改定する。	問 職員定数変更の経緯は。答 教育委員会の増は業務量増大、市長部局職員の減は全体でのバランスを配慮した。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第12号	高浜市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	職員の時間外勤務命令を行うことができる上限等を定める措置について、規則委任する。	問 現状は。答 月の残業実績は45時間超28人、100時間超はいない。29年度年間で360時間超は17人、720時間超はない。他。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



# 議案等の件名・主な内容及び質疑・賛成、反対意見や各議員の態度

同=同意 議=議案 報=報告		議案等の主な内容	主な質疑及び賛成・反対意見等 議案は質疑を優先。 ※委員会では対立意見がないものは本会議の賛成・反対。	議員氏名	市政クラブ														結果		
種類番号	件名				杉浦康憲	神谷利盛	柳沢英希	浅岡保夫	杉浦辰夫	神谷直子	北川広人	鈴木勝彦	小嶋克文	小野田由紀子	内藤とし子	黒川美克	幸前信雄	柴田耕一			
<b>3月定例会 議案等</b>					○=賛成、同意 ●=反対、不同意																
議第13号	高浜市特別職の職員で常勤のもの給料の月額の特例に関する条例の一部改正について	本人の申出により、市長、副市長及び教育長の給料の月額を減額して支給する。(市長2割、副市長・教育長1割・平成32年3月31日まで延長)	—	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第14号	高浜市事務分掌条例の一部改正について	行政の合理化・効率化の推進を図り、行政機構の改革をする。 ○4月1日号「広報たかはま」13ページに掲載。	問 事務分掌の根拠は。 答 係・グループ制の良否を検討し、今回案が最良と判断した。総合サービス線の活用も同じ。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第15号	愛知県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び愛知県市町村職員退職手当組合規約の変更について	愛知県市町村職員退職手当組合から常滑武豊衛生組合及び日東衛生組合(日進市・東郷町)が脱退。愛知県市町村職員退職手当組合規約の変更について協議する。	—	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第16号	高浜市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の制定について	介護保険法の一部改正により、指定居宅介護支援事業者の指定権限が市町村長に移譲されたことで、指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める。	—	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第17号	高浜市指定居宅介護支援事業者の指定に関する基準を定める条例の制定について	介護保険法の一部改正により、指定居宅介護支援事業者の指定権限が市町村長に移譲されたことで、指定居宅介護支援事業者の指定に関する基準を定める。	—	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第18号	高浜市遺児手当支給条例の一部改正について	児童扶養手当法の一部改正により、遺児手当の所得制限等による支給制限の適用期間を変更する。	—	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第19号	高浜市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について	災害弔慰金の支給等に関する法律及び同法施行令の一部改正により、災害援護資金の利率等及び償還方法を変更する。	問 主な変更点は。 答 貸付金の償還方法に月賦償還を追加、連帯保証人の必置義務撤廃、保証人の有無の利率設定。他。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第20号	高浜市指定居宅介護支援事業等の実施等に関する条例の一部改正について	介護保険法の一部改正により、指定居宅介護支援事業者の指定権限が市町村長に移譲されたことで、所要の規定の整備をする。	問 議案第16号・17号と関連議案だが、知事権限の市長移譲で変わることは。 答 チェック機能で情報が入りやすく、立入検査等の指導がしやすくなる。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第21号	財産の無償貸付について	医療法人豊田会への、現在の刈谷豊田総合病院高浜分院の敷地の無償貸付が平成31年3月31日に終了するのを平成31年6月30日まで延長する。	問 貸付期間の延長議案で他の事例は。 答 刈谷市で医療法人豊田会に実施。期限は10年で、議会決議も得ている。賛成・反対討論あり。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	
議第22号	財産の無償貸付について	医療法人豊田会が現在の刈谷豊田総合病院高浜分院を収去して、土地を明け渡すまでの間、同院敷地を無償貸付する。	問 貸付開始時の3年前に、6年間の無償貸付は決まっていなかったのでは。 答 移譲に関する協定書に規定があり、それに従って行う。他、貸付期間中の利用、災害時などについて等。賛成・反対討論あり。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第23号	高浜市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、放課後児童支援員の基礎資格を有する者に、一定の学科等を修めた専門職大学の前期課程修了者を加える。	—	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第24号	財産の減額貸付について	論地町のテニスコート施設の供用開始までの期間、テニスコート施設の面積割合の貸付料相当額を減額して貸付する。	問 テニスコート供用開始時期は。 答 整備工事は完了は6月末を目途とし、今夏オープンを目指したい。他。賛成・反対討論あり。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第25号	平成30年度高浜市一般会計補正予算(第8回)	歳入歳出予算の総額にそれぞれ9,683万円を追加し、175億9,712万2,000円とする。○債務負担行為:1事業を追加、11事業で、平成30年度～35年度の間で限度額を設定・補正。○繰越明許費:4事業で1,905万2,000円。○地方債補正:道路整備事業4,000万円減。他。●歳入○増額:法人税1億2,000万円。障害者自立支援給付費負担金4,804万4,000円。他。○減額:道路橋りょう費補助金4,147万1,000円。他。●歳出○増額:障害者自立支援給付事業扶助費7,337万円。他。○減額:工事請負費(土木費)7,117万2,000円。他。	問 子ども医療費増はやむをえないものか。 答 無料化によるコンビニ受診抑制でジェネリック使用等を検討したい。 問 法人市民税増は。 答 決算期の納税が当初見込みより増え、予定納税も多かった。32年度は率だけであれば3分の1減。 問 道路橋りょう費の減は。 答 県補助金が予定どおりでなかった分を減。 問 小規模保育事業は。 答 国の内示以降の着手が必要で、債務負担で4月以降に契約して6月から受け入れを開始したい。 問 ICT推進事業の減は。 答 新モデルが投入される時期に合わせて導入を遅らせ、債務負担行為とした。他。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第26号	平成30年度高浜市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3回)	歳入歳出予算の総額からそれぞれ3,037万9,000円を減額し、37億563万6,000円とする。	—	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第27号	平成30年度高浜市土地取得費特別会計補正予算(第2回)	歳入歳出予算の総額からそれぞれ6,256万9,000円を減額し、4,981万5,000円とする。	—	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第28号	平成30年度高浜市公共下水道事業特別会計補正予算(第3回)	歳入歳出予算の総額からそれぞれ9,789万7,000円を減額し、16億3,059万3,000円とする。○地方債:1億5,480万円の減額。	—	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第29号	平成30年度高浜市介護保険特別会計補正予算(第3回)	保険事業勘定の歳入歳出予算の総額からそれぞれ3,278万7,000円を減額し、26億6,954万2,000円とする。	—	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

# 議案等の件名・主な内容及び質疑・賛成、反対意見や各議員の態度

議案等の件名・主な内容及び質疑・賛成、反対意見や各議員の態度			会派名	市政クラブ	公明党	共産党	市民クラブ	高志クラブ	青政会									
種類番号	件名	議案等の主な内容	議員氏名	杉浦康憲	神谷利盛	柳沢英希	浅岡保夫	杉浦辰夫	神谷直子	北川広人	鈴木勝彦	小嶋克文	小野田由紀子	内藤とし子	黒川美克	幸前信雄	柴田耕一	
			結果	○=賛成、同意 ●=反対、不同意														
同=同意 議=議案 報=報告			主な質疑及び賛成・反対意見等 議案は質疑を優先。 ※委員会が対立意見がないものは本会議の賛成・反対。															
<b>3月定例会 議案等</b>																		
議第30号	平成30年度高浜市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3回)	歳入歳出予算の総額からそれぞれ370万3,000円を減額し、5億194万3,000円とする。	—	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第31号	平成31年度高浜市一般会計予算	歳入歳出それぞれ154億2,300万円とする。○債務負担行為:26事業、平成31年度～36年度の間で設定、限度額総額は10億868万4,000円(利息相当額等を加える事業有り)。○地方債:6事業、証書借入又は証券発行で、利率5%以内の総額4億5,070万円。○主な事業:4月1日号「広報たかはま」5～7ページに掲載。	問 ○歳入:都市計画税・森林環境譲与税の用途等。とん譲与税配分率変更理由。消費税率変更影響見込み。環境性能割交付金算出根拠。個人番号カード交付事業補助金。他 ○歳出:コンテンツマネジメントシステム、市町村防災支援システム、刈谷豊田総合病院関連費用、企業再投資促進補助金、土木関連対象区域、高取小学校大規模改造事業実施設計業務委託料等の内容。他。賛成討論あり。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	
議第32号	平成31年度高浜市国民健康保険事業特別会計予算	歳入歳出それぞれ32億2,790万円とする。	賛成討論 赤字補てん目的の一般会計からの繰入れをせず、糖尿病性腎症重症化予防対策等、医療費支出抑制に取り組んでいる等。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	
議第33号	平成31年度高浜市土地取得費特別会計予算	歳入歳出それぞれ4,165万3,000円とする。	賛成討論 効率の進捗、被補償者の即応性が求められる中、市道港線整備事業に必要な予算計上がされている。反対討論なし。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第34号	平成31年度高浜市公共駐車場事業特別会計予算	歳入歳出それぞれ3,485万円とする。○債務負担行為は三高駅西駐車場指定管理料で平成32年度～35年度の間、限度額は6,643万8,000円。	問 改修工事は枠取りか。 答 お見込みのとおり。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第35号	平成31年度高浜市介護保険特別会計予算	○保険事業勘定:歳入歳出それぞれ26億2,594万1,000円。○介護サービス事業勘定:歳入歳出それぞれ4,639万7,000円。	賛成討論 特に生活支援体制整備事業の取り組みは地域共生社会の実現の観点からも評価でき、総合計画の将来都市像実現につながる。反対討論なし。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	
議第36号	平成31年度高浜市後期高齢者医療特別会計予算	歳入歳出それぞれ5億276万7,000円とする。	賛成討論 給付者増加傾向の中、制度が十分定着して安定運営されており、高齢者医療が安定して提供される。反対討論なし。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	
議第37号	平成31年度高浜市水道事業会計予算	○収益的収入及び支出:収入8億9,296万3,000円、支出8億4,371万5,000円。○資本的収入及び支出:収入1億2,677万3,000円、支出4億4,471万2,000円。○債務負担行為:排水管布設替工事実施設計業務委託料:平成31年度～32年度1,500万円。○企業債:水道施設整備事業:限度額2,000万円、利率5%以内。○議会の議決を経なければ流用できない経費:職員給与費6,129万4,000円。他。	問 有収率、承認水量、布設替工事設計業務委託は。 答 有収率が96.2%、承認水量が1万6,100立方メートル、布設替工事設計業務委託料は、下水関連で論地町、老朽管対策で八幡町大坪公園周辺。 問 近代化工事の請負費が下がっているが。 答 30年度は高浜配水場の施設更新で1億円、31年度は排水ポンプ更新で6,200万円計上。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○
議第38号	平成31年度高浜市下水道事業会計予算	○収益的収入及び支出:収入9億3,205万7,000円、支出8億7,743万2,000円。○資本的収入及び支出:収入11億1,154万円、支出13億6,896万7,000円。○企業債:下水道事業:限度額5,551万円、利率5%以内。○議会の議決を経なければ流用できない経費:職員給与費5,424万2,000円。他。	—	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○
議第39号	平成30年度高浜市一般会計補正予算(第9回)	歳入歳出予算の総額にそれぞれ9億4,558万4,000円を追加し、185億4,270万6,000円とする。○繰越明許費:小・中学校空調設備設置工事業9億3,942万円他、合計4事業9億9,488万2,000円。○地方債追加:繰越明許費に係る5事業等8億3,370万円。○主な事業:小中学校空調設備設置工事費、勤労青少年ホーム跡地発生土等運搬業務委託料。	問 小中学校空調設備設置工事は。 答 国の交付金を前提に進め、ガスヒートポンプ方式を採用、設計施工一括発注方式。 問 青少年ホームの残土運搬委託料は。 答 青少年ホームの解体で発生した残土は市主体で運搬処理する必要がある。 問 長期財政計画への影響は。 答 更新・維持管理費用や更新に係る公債費も含んで推計しており、持続可能である見込み。他。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○
議第40号	事業契約の変更について	高浜小学校等整備事業で、1期工事分の基準金利確定で割賦手数料386万8,988円の減と、物価変動による維持管理業務サービス対価1,011万750円増で、624万1,762円を増額。変更後の契約金額を税込48億3,270万1,695円とする。	—	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第41号	高浜市議会委員会条例の一部改正について	議案第14号の高浜市事務分掌条例の一部改正に伴い、総務建設委員会の所管中、市民総合窓口センターを市民部に改める。	【議員提案】 議会運営に係る条例改正のため、議員から提案された。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
報第1号	平成31年度高浜市土地開発公社の経営状況について	予算及び事業計画 ○業務予定:用地取得151平方メートル、用地処分14平方メートル。○収益的収入及び支出:収益2,776万5,000円、支出2,768万3,000円。○資本的収入及び支出:8,145万8,000円。○借入金:用地取得造成事業資金、限度額15億円。	報告を受けた	報告	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
報第2号	平成31年度高浜市総合サービス株式会社の経営状況について	予算及び事業計画 ○業務予定:公共施設維持管理事業、医療事務サービス事業、市役所窓口サービス事業を始め11事業。 ○収入及び支出:収入6億2,586万9,000円、支出6億2,438万4,000円。	報告を受けた	報告	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
報第3号	専決処分の報告について	高浜市八幡町での市有自動車の物損事故で1万7,280円の損害賠償が発生した。	報告を受けた	報告	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
報第4号	専決処分の報告について	高浜市本郷町での市有自動車の物損事故で38万7,342円の損害賠償が発生した。	報告を受けた	報告	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

※鈴木勝彦議員は議長職のため、表決権はありません。



# 市政の ここが聞きたい!!

## 一般質問

一般質問は、定例会で議員が議案に関係なく、市政全般について市の方針をたずめるものです。

なお掲載文は、議員本人作成（文責）の原稿です。



幸前 信雄 議員

### 長期財政計画について

**問** 作成の手順はどのようになっているのか。

**答** 歳入の個人市民税は生産年齢人口の推計に連動させ、歳出の扶助費についても児童手当等は年少人口推計、後期高齢者福祉医療も後期高齢者の人口推計を反

映して作成。作成は、エクセルで実施している。

**問** 作成するための工数は。

**答** 財務グループだけで150時間を超えており、他グループを加えると、かなりの工数となる。

**問** 平成30年度は、当初予算の10%を超える20億円弱の追加補正が実施されたが、その対策は。

**答** 市税収入が著しく減少した場合と、財政調整基金が10億円を下回るような場合には、対応策を検討していく。

**問** 市債残高よりも債務負担行為の額が大きな現状を、どのように考えているか。

**答** 債務負担行為は、将来にわたり支出義務を

伴うもので、市債残高同様に注視した財政運営が必要と考える。

### 財政指標と財政について

**問** 平成31年度当初予算を執行した場合の経常収支比率は。

**答** 平成30年度の当初予算編成時と比較して、0.5%増の89.1%を見込んでいる。

**問** 財政が硬直化していく危険なレベルに近づいているが、具体的な活動は。

**答** 市税増の取り組みとして、企業誘致の推進、債権回収の強化を実施。歳出削減として、経常経費の見直しに向けた基本方針の作成に取り組んでいる。

**問** 財政力指数はどうなるのか。

**答** 平成30年度は、結果として1を下回り交付団体となったが、平成31年度は、1をわずかに上回り不交付団体となる見込みである。

**問** 債務負担行為の残額は。

**答** 市債残高が約83億円、下水道の起債残高が約76億円、水道事業の起債残高が約7億円で、債務負担行為の残額が約120億円である。



小野田 由紀子 議員

### 防災対策について

**問** 大規模災害時の支援物資供給の円滑化は。

**答** 地域内輸送拠点運営訓練で拠点の開設、支援物資の受付・管理、避難所への物資配分等、一連の流れを確認し、さまざまな課題を把握した。物流管理の高い

ノウハウを持つ企業と災害協定による打ち合わせを重ねており、役割分担を図って支援物資の円滑供給の体制づくりを進めていく。

**問** 液体ミルクを導入するなど、災害時備品の充実は。

**答** 福祉避難所4施設で粉ミルクを備蓄しているが、更新時期に合わせて液体ミルクの備蓄も検討していくとともに、1本でご飯1杯分の栄養補給ができる羊羹（ようかん）、イージーアップ（簡易組立型）テント、カセットガスを燃料とする発電機等を備蓄していく。

**問** 高浜市全体の災害対応力の向上につながる地区防災計画の策定は。

**答** 現在、まちづくり協議会で地区計画が策定されており、現計画の発展形として地区防災計画の策定も進めていく。企業、学校、福祉施設などのあらゆる単位を対象にしており、今後、本制度の周知に努めていく。

### 福祉行政について

**問** 引きこもり対策の取り組み状況、「8050」問題の今後の取り組みは。

**答** 80歳の方は、地域包括支援センターでの支援。50歳の方は臨床心理士が、自立に向けては生活困窮者自立支援機関が支援し、一つの建物の中で情報を共有し、連携して世帯丸ごと支援をする体制を整えている。中学校を卒業した若者の引きこもりは、子ども健全育成支援員を中心に早期のアウトリーチによる相談支援で、引きこもりの長期化防止に努めている。

**問** 風しん対策として無料の抗体検査、ワクチン接種の今後の取り組みは。

**答** 平成31年度は、昭和47年4月2日から昭和54年4月1日の間に生まれた男性を対象にクーポン券を送付して抗体検査を促し、陰性の方にワクチン接種を行っていただく。



黒川 美克 議員

### 情報公開について

**問** 勤労青少年ホーム跡地発生土等運搬処理業務に係る裁判所との協議で、どのような準備書面を提出されたのか。

**答** 設計書は業者の参考見積りに基づき作成するものがあり、1点目として、公開されることで今後の設計見積協力や設計業務、

予定価格設定に支障が生じないかということ。2点目として、設計書の公開で類似工事の入札に支障が生じないかということを主張している。

### 勤労青少年ホーム跡地活用事業について

**問** 青少年ホーム跡地発生土等の処理費用（入札辞退等もあって金額が変わってきているが）の2億4,500万円の交渉過程と、処理費用の根拠を明らかにしてください。

**答** 昨年7月には、市内事業所で年月をかけ、少しでも安価での施工を目指してきました。10月には7社の入札辞退と契約辞退があり、再入

札も課題が多く、適正入札ができるかという問題もあった中で、プールやテニスコートが4月1日にスタートできるか栗本建設工業(株)に負担金方式での打診をしたところ、「私どもが掘り起こす前に埋設物がある前提なので、それは市で処理していただけないか。」との回答でした。そこで指名競争入札や1者随意契約等の検討をいろいろしてきました。大切だと感じているのは、跡地活用事業者の(株)コパンから栗本建設工業(株)に「いろいろ問題はあるかもしれないが、御社で直接処理をしていただけないか。」というような打診をされたようで、その中で今回のように進めてきたということです。単価等は、栗本建設工業(株)が承知できる安全性の高い処理方法と信頼性の高い業者をお願いをしたいとのことであり、これは市として了とせざるを得ませんが、やっていく中で経費の削減ができるはずなので、それは負担金に反映させてほしいという協議をしています。根拠等の提出は議員からの資料要求と受け止めており、地方自治法でも最大限対応しなければならないが、個別の判断でもあり、根拠や金額の正当性等をこの場でお示しすることは差し控えたい。



柳沢 英希 議員

## 水道行政について

**問** 地域水道ビジョンについて。

**答** 水道ビジョンは人口減少、管路や施設の更新費用の増大、自然災害といった課題に対し、計画を持って進めるために策定されたものです。高浜市では安心、

安定、持続、環境の4つの視点で、平成20年度末に策定した。

**問** 目標に対してどのように総括しているか。

**答** ガイドラインで示されている業務指標を使い、PDCA※の手法を活用し、平成25年度末に達成状況を確認したが、安定の「耐震化率」が目標値を下回った。現在は全体の約5分の1程度が完了し、年平均4,200mの布設替えでかかる費用は平均2億円。水道管の耐用年数は40年と言われてきたが、60年以上耐用可能なものもあり、点検や漏水調査をしっかり進めて維持管理していく。指定避難所となる小中学校への配水管は、2020年度末には完了予定である。

**問** 水道料金、人材確保について。

**答** 高浜市が料金改定したのは、消費税率に伴う改定以外だと県営水道の料金改定時。料金収入の減少や災害対策を考えると2025年には収支がほぼ均衡する予測だが、今のところ明確な回答はない。水道事業の職員数8名に対し現状7名で、人事にも技術職職員の採用をお願いしている。

**問** 水道事業の資金残高と使用目的は。

**答** 現金預金で8億6,000万円。給水人口規模で考えると、平均的な残高である。もし大規模災害等で料金収入が一時期途絶えても1年分の水道事業費用の備えとして、また、耐震化への準備金（安定経営）として考えている。

**問** 今後の水道事業については。

**答** 今後の人口減少による収入の減、老朽化施設の増大が重なる中においても、水道事業の理念でもある「清浄にして豊富低廉な水の供給」を続けるために、広域的な連携も視野に入れていく必要はある。民営化の検討でなく、広域連携の調査・検討を進め、水道事業の基盤強化を図っていきたい。

※PDCA プラン(計画)、ドゥ(実行)、チェック(評価)、アクション(改善)



内藤 とし子 議員

## 人工内耳の体外装置の買換助成制度の創設を

**問** 市内で一昨年生まれた子どもの1人が、出生時から音が全く聞こえなかったが、1歳・8kg以上の適応年齢に達し、昨年人工内耳を挿入。表情もはっきりし、発声も少しずつできてきた。

乳幼児の医療費無料化で、手術費用等の負担はなかったが、今後、体外装置が壊れて買い換えの必要なとき、近隣市や全国では助成制度があるが、高浜市にはない。この助成制度の創設を。

**答** 平成31年度から人工内耳の体外機の助成費用を計上している。体外装置を地域生活支援事業の日常生活具に位置付け、助成額は20万円とする予定である。

## 要介護認定者へ 障害者控除証明書の全員発行を

**問** 介護保険制度を利用していても、障害者控除が受けられることを知らない方がいる。知立

市などは全員発行しており、障害者控除証明書を要介護認定者全員に発行するよう求める。

**答** 要介護認定と障害認定はその判断基準が異なり、厚生労働省から「要介護認定の結果で身体障害者の何級に相当するかを判断して認定書を発行するのは難しい」との見解が示されている。市では、証明書の発行は申請に基づき個別に判断し、周知をしている。

## 全国市長会も強く要望している 国民健康保険税の公費投入を実施し、 保険税を引き下げるよう国・県に働きかけよ

**問** 高額な国民健康保険税は住民の暮らしを苦しめている。全国知事会は、解決に国の公費負担1兆円を政府に要望している。県独自の補助金が最高28億円の時期もあったが、それもなくなくなり、復活させるべきでは。また、市独自の公費投入による保険税の引き下げは。

**答** 国保財政の運営主体は愛知県であり、西三河9市1町から県を通じて国へ働きかけてもらうよう要望書を提出している。また、市から赤字補てん目的の繰り入れは実施すべきでないと考えている。





神谷 直子 議員

東京都千代田区の麹町中学校では、学校の当り前を見直して改革が進んでいる。高浜市の学校の当り前を考えてみませんか？

**問** 学校で出される宿題は一律ではなく、個人の学力に合わせているか？

**答** 宿題については、全員に同じものが出されている

のが現状だが、個人個人の学力に合わせて出すように指導している。

**問** 個人を尊重し多様性を認める取り組みについて、感情コントロールの苦手な子どもに対して、どのように取り組んでいるか？

**答** 支援が必要な子どもに対しては、さまざまな方法で個に応じた取り組みをしている。また福祉部とも連携をし、保護者支援も進めている。

**問** 校則について、どのように考えているか？

**答** 昨年の猛暑に対しては、体操服登校の実施等、各校の必要に応じ検討されるべきである。

**問** 不登校児童・生徒の対応は？

**答** 高浜市は全国比率より高い。要因はさま

ざまだが、学力不振が大きいと考えられる。新たな不登校児・生徒を出さない工夫をしている。不登校対策教員の配置をし、子どもたちに精神的な面からの心の支援をしている。

**問** 生徒の自主性を促すための工夫は？

**答** 生徒会活動以外でも、生徒の自主性を引き出すためのリーダー育成に力を注いでおり、両中学校でリーダー研修会を実施し、取り組んでいる。生徒・保護者や地域環境が違えど、子どもより良い成長を願う学校・教職員の想いは同じであり、教育実践に取り組んでいる。

### 高浜市と日本の国を愛する 子どもを育む取り組みについて

**問** 高浜市の伝統や文化を、子どもたちは体験しながら学んでいます。自己肯定感を高め、高浜市を愛する子どもを育てるための工夫は？

**答** 自己肯定感とは、自分を大切に価値ある存在だと思う心で、家庭で愛情を持って育てられた子どもは自己肯定感が高い。園や学校でも愛情を持って接し、成功体験を重ねて自信をつけさせている。発達や成長段階に合わせたステージをつくり、力を発揮させる場をつくっている。



柴田 耕一 議員

### 下水道事業について

**問** 下水道事業は、生活環境の改善、水質保全といった市民生活に不可欠な事業であるが、本市関連の衣浦東部流域下水道区域は小さく、将来的にも経営環境は厳しい状況が予想される。しかし非効率な現状でも、

サービス等は安定的に継続していく必要がある。そこで、下水道整備の現状と普及率について。

**答** 平成29年末までの下水道整備状況は、工事に着手した平成3年から27年が経過し、供用開始した平成10年からは既に20年が経過している。供用開始区域面積は508.9haで、下水道全体計画区域面積890haに対し整備率は57.2%、認可事業計画予定処理区域面積632.4haに対する整備率は80.5%である。住民基本台帳人口普及率は4万8,292人に対し60.9%となっており、その内、2万3,747人の市民に下水道を利用いただき、水洗化率は80.7%となっている。今後も水洗化率向上を図るために補助制度

のPR、戸別訪問等を実施し、制度の周知及び早期接続の啓発を行い、下水道の普及促進に努めていきたい。

**問** 下水道の維持管理について。

**答** 20年が経過していることもあり、維持管理費は前半の10年と後半の10年とは4倍強の増加傾向にあるが、平成28年度から、布設年度の古いものから順に管渠（かんきょ）の巡視点検を行って適切な維持管理に努めている。

**問** 特別会計から企業会計へ移行したことによるメリット・デメリットについて。

**答** メリットは、経営状況・財政状態が明確になり、各種経営指標を基に経営分析ができることで、長期的に安定した下水道サービスの提供等の取り組みが可能になる。

デメリットは、複式簿記等の採用で仕訳や伝票処理等に手間と時間を要し、専門知識習得にも時間を要することであるが、財務規定等の適用により一層のコスト意識、経営意識を持つことで、最小経費で最大効果が得られるよう創意工夫をもって経営改善に取り組み、下水道事業の適正な維持管理に努めていきたい。



## 6月定例会を 傍聴してみませんか

定例会は3・6・9・12月の、年4回開催されます。開会時間は、いずれも午前10時の予定です。一般質問等で、市政全般にわたって論議が展開されます。ここに記載のある委員会も傍聴できます。ぜひ一度、傍聴にお越しください。

### 6月定例会の日程

月 日	曜	会 議 日 程	摘 要
6月13日	木	本会議 第1日目	開会、議案上程、説明
6月18日	火	本会議 第2日目	一般質問
6月19日	水	本会議 第3日目	一般質問
6月21日	金	本会議 第4日目	総括質疑、議案委員会付託
6月25日	火	総務建設委員会	付託案件審査
6月26日	水	福祉文教委員会	付託案件審査
※6月27日	木	公共施設あり方検討特別委員会	付託案件審査
7月4日	木	本会議 第5日目	委員長報告、質疑、討論、採決、閉会

※公共施設あり方検討特別委員が設置された場合に開催されます。

## 議場に行かなくても「本会議」の中継が見られます

本ページの6月定例会日程を参考に、ぜひごらんください。

- ①生(ライブ)で本会議中継(委員会を除く)の視聴ができます。
- ②本会議開始時刻は、いずれも午前10時開始予定です。
- ③録画中継は生中継放送後、概ね2週間後に配信を予定しています。

- インターネット回線に接続されているパソコンやスマートフォンから、生中継や録画中継をごらんいただけます。
- 視聴に際しての注意事項を、高浜市公式ホームページ「高浜市議会映像ネット配信」内に掲載しています。必ずごらんください。

#### ■PC向けアドレス

<http://smart.discussvision.net/smart/tenant/takahama/WebView/>

#### ■スマートフォン向けアドレス

<http://smart.discussvision.net/smart/tenant/takahama/WebView/sp/>

#### ■スマートフォン用 QRコード



！  
ご注意ください

※視聴は無料です。ただし、通信料等は視聴者のご負担になります。  
※動画配信です。契約内容によっては、通信料が高額になる場合があります。  
※視聴環境にかかる契約内容をよく確認・納得のうえ、ご視聴ください。

#### 編集 後記

今号の発行は、統一地方選での市議会議員選挙日程との追いかけてこの中で進めてきました。どうやったら議会のことを分かりやすく皆さんにお届けできるかが、この「ぴいぷる」の命題です。今まで同様、議員の力量アップを図って、より良い紙面をお届けできるよう議員一同で努めてまいりたいと思います。これからもよろしく願いいたします。